



男女共同参画センター「すみれ」が**移転**します。



どきどき?  …公園管理事務所（本町3）

…今年の秋より、生涯学習センターに



子ども総合支援センター

がオープンします。



そのため改修工事で、生涯学習センターは
2022年4月11日より同年8月初旬まで休館



●●● 地球温暖化を阻止するためにできること ●●●

2022年1月 終末時計※ 3年連続で残り「100秒」

地球規模で取り組まれている地球温暖化を遅延、または阻止するための様々な活動をご存知ですか？私自身もまだまだ勉強中。できることはといえば、使わない電気は消す。燃えるゴミを出さない工夫をする。など、できることから取り組んでいます。3Rは聞かれたことありますか？リデュース（無駄をなくす・長く使う）、リユース（何度も使う）、リサイクル（使ったものを一度資源に戻して新たな製品にする）。限りある資源を大事に使う。八尾市でも**プラスチックごみ0宣言**や**ゼロカーボン（脱炭素社会）宣言**をしています。

未来の子どもたちに環境の良い地球を残していくためにも学び、気づき、行動し、伝え、広げ、大きく運動にしていかなければ残された時間は短いです。

海に流れ着くマイクロプラスチックの問題があります。世界経済フォーラムは、2050年にはプラスチック生産量が、なんと！約4倍となる予想をしており、海洋プラスチックの問題は、ゴミの廃棄問題、リサイクルの側面、そして自然そのものへの影響も深刻なのです。

本市にはそのための施設「リサイクルセンターの学習プラザ」があります。今までは指定管理者のNPO団体が、地道に活動を広げてくれました

が、財政難により、市直営となって、4月より再開します。昨年10月には**ゼロカーボンシティ**やお推進協議会が発足しました。今後は新しい視点と取り組みを幅広い年齢層へ、職域の枠も超え、多くの市民さんに届くような学習会、体験会、を推し進めていただき、いち早くCO2削減を推進し、ゼロに近づけるよう私たちも一体となり、持続可能な地球を子ども達に託したいと思います。

※最初の核兵器を開発した科学者たちが、人類の滅亡を午前0時になぞらえ、残された時間を象徴的に示し始めた。現在では地球を脅かす新たな問題が気候変動です。

2050年 二酸化炭素排出量実質0を表明した自治体(2022.1.31 現在)

40都道府県 319市 15特別区
134町 26村

合計すると**1億1283万人!**

実に、日本の総人口に占める割合の88.8%です。

数字だけでなく行動していかないと間に合わないですヨネ!

